

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（北部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	A地域：北部ブロック（小松、木戸、和邇、小野） <small>主な考え方や公共施設の適正化の理由をまとめています。ただし、理由が不明な意見は除外しています。</small>	A地域：北部ブロック（小松、木戸、和邇、小野）		
			6	7	8
分類	対象施設		財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっていたらよいと思いますか？		
公共施設全般		<ul style="list-style-type: none"> どの施設についても、自動車の利用が前提となっており、それ以外の交通手段として公共バスの運行が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> どの施設についても、自動車の利用が前提となっている。公共バスの運行が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 学区で考える。 旧志賀町域で考える。 市街化調整地域は開発できないため、家を建てられない。それゆえ新しい人がなかなか入ってこない。 小野と真野の旧来の地域には文化の違いがある。 ロースタウン内において、小野地域と真野北地は、旧志賀町の強いつながりがある地域がある。そのため、大津地域とは意識の違いがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 木戸と和邇に拠点があるように思う。 木戸：駅前に施設を集合する。 交通手段がないため、充実する。
市民センター（支所）	市民センター（支所）	<ul style="list-style-type: none"> 市民センターの空スペースを有効活用する。 市民センターを統合または支所を統合する。 市民センターの機能を小学校へ移転する。 	<ul style="list-style-type: none"> 小松：市民センターの必要機能は小学校へ移し、残りは小松分団を含めた公民館として利用する。 木戸市民センターの空スペースを有効活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民センターが新しく、大きいにもかかわらず、有効活用できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 支所は木戸と小松、和邇と小野へと統合する。 支所を残すためにも、木戸・小松は1つにする。 木戸市民センターに消防署があることは、危ない。 木戸市民センターの使い方がポイントである。和邇と統合する。 小野：木戸支所の中に観光施設を作ったらいいのではないかと。ただ案内できる人がいない。これは市自身の課題でもある。JRとなにか協力する。 にじっこ遊びに行った時に相談できる方がよいので、すこやかと一緒にしたほうがよい。一緒にするのであれば、すこやかなの拠点は和邇の方がよい。
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設 ※文化センター、生涯学習センター等			<ul style="list-style-type: none"> 小松学区には公民館がないため、人々の活動の場がなく、生涯学習専門員がいない。 	
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館			<ul style="list-style-type: none"> 小松学区の活動団体は、各在所の自治会館で細々と活動しており、皆で集まって活動できる状況に無い。学区に活動が広がらない。 	
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> 小学校に地域に必要な機能を複合化する。（児童クラブ、児童館、幼稚園、市民センター、支所、公民館、観光案内所） 学校区を見直し、生徒数を均一化する。 小学校は統合せず、他施設と複合化して残す。 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模幼保園化する。 6-2：児童クラブ、児童館、市民センター、公民館、公民館分館を集約する。ただし、駅から25分の場所にあるため、交通手段が必要である。（小野小） 小松、木戸、小野については、小学校に空きがあるため、児童クラブ、児童館、支所、公民館、市民センターの必要機能（災害時の指令など）を入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 木戸はJRの駅から遠い所にあるため、交通機関をもう少し充実してほしい。現在、通学が大変であり、送迎が必要になっている。 それぞれ登下校時間、買い物時間と通院時間に合わせた民間運営のバスがあるとよい。スクールバスの場合、通学時間以外は使用しないため、有効活用される。 7：距離が近くても行政区で分けられており、子どもが通学できる小学校が固定されている。均一化を望む。 	<ul style="list-style-type: none"> 1学区、1小学校が理想である。将来的には集約していくことになるだろう。 8：1学区1学校とする。 8：子どもの安全を考慮して、小学校は統合しない。 8-1：小松小を大きくし、機能を増やして利用範囲を広くする。特に、市民センター、観光案内所、幼稚園が有する機能を導入する。 小松：小松小と市民センター、幼稚園は統合すべきである。 8-2：改築するのであれば、志賀駅前に持って行く。 8：小野と真野北は合併する方向になる可能性が高いが、小野小は維持すべきである。 8：学区を再編成すれば、小野小は、生徒数が増加するかもしれない。 小野：幼稚園は行政がどこまで考えるか。小学校の統合はやむをえないと思う。 小野：子どもの安全を考慮して、規模が小さいからといってつぶしてはならない。他の施設と複合化する。 小野：小野小の校区を変更する。 木戸：前回、子ども関係を全て木戸へという意見があった。
図書館	図書館			<ul style="list-style-type: none"> 和邇図書館はイベントが多いこともあり、利用者が多い。周辺住民も多いことから、旧志賀町、和邇とその周辺地域の文化的中心となっている。 	
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター、つどいの広場等	<ul style="list-style-type: none"> 大規模な幼保一体施設を配置する。 保育園を統合して、3年保育を実現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園が足りていないため、北と南に幼保一体化する。 6-1：大規模幼保一体化する 和邇保育園と志賀南幼稚園は大規模幼保一体化する。 比良保育園、和邇保育園を幼保一体に増築し、集約する。 比良保の志賀北幼稚園と和邇保の志賀南幼稚園は、児童が集まらない。現在、働く母親が多いため保育園は足りない。 		8-5：合併して3年保育を実現する。
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 ※デイサービス 老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> デイサービスセンターと老人福祉センターは、同じ場所が利用し易い。 			<ul style="list-style-type: none"> 8-3：木戸デイサービスセンターと木戸老人福祉センターを合併したらどうだろうか。 和邇：高齢者施設の需要は高い。時代には合っているが、どのように機能しているかわからない。 小野：老人福祉センターとデイサービスは一括した方がいい。デイサービスセンターは場所が中途半端である。
医療施設	病院・医療施設 その他医療施設 ※看護師寮、看護専門学校				<ul style="list-style-type: none"> 小野：志賀日赤は充実化を図るべきで、市民病院を新たに作る必要はない。現在、産科と婦人科がない。 志賀日赤の充実（産婦人科と耳鼻科）を要望する。 小松：医療で困っているわけではない。
保健施設	保健所 総合保健センター すこやか相談所 その他保健施設 ※動物愛護センター				<ul style="list-style-type: none"> 小野：人口が和邇に集中しているため、すこやかは和邇に残した方がよい。
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設 ※環境学習情報室、伊香立環境交流館		木戸：リサイクルセンターを分署に戻し、センターは廃止する。		<ul style="list-style-type: none"> 8-4：リサイクルセンターを木戸市民センターにもってくる。 リサイクルセンターを市民センターにもってくる。 小野：リサイクルセンターはなくてもよく、本来設置するものではない。そのため、他の用途で使った方がいい。また、このとき消防署を戻す。
消防施設	消防署 消防分団詰所				<ul style="list-style-type: none"> 8-4：消防施設はリサイクルセンターに戻す。 木戸・小松の充実のため、木戸はもっと充実させるよう、消防署施設の見直しを行う。
市営住宅	市営住宅 集会所	<ul style="list-style-type: none"> 集会所は高齢者が集まる場所、地域の核であり、必要である。 自治会は、学研等に貸して収入を得て活動している。 			<ul style="list-style-type: none"> 集会所は月に数回、高齢者が集まる場所であるため、必要である。 自治会は、学研等に貸したりしているため、収入にもなっている。現在、自治会委員が少なく、そのため、会費が少ない。 小野：市営住宅はそのままいいのではないかと。集会所は地域の核であるため、なくなるとは困る。
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設				<ul style="list-style-type: none"> 木戸支所の中に観光施設案内をつくらうか。ただし、案内できる人を養成する。
産業振興施設	産業振興施設 ※まちなか交流館、旧大津公会堂商業施設、公設地方卸売市場等				<ul style="list-style-type: none"> 妹子の里を北の拠点にする。 木戸：妹子の里は規模が小さい。もっと充実して欲しい。手作り工事で現状維持。
その他	その他 ※旧大津公会堂、明日都浜大津等	<ul style="list-style-type: none"> 避難所の配置が少なく、地域バランスに配慮が必要である。 		<ul style="list-style-type: none"> 木戸は避難所が3カ所、小松は避難所が1つあるが、和邇、小野は人口を考慮すると、足りているといえるか。 場所は真野地区だが、小野学区内にあるH-IIは、サイエンスセンターに移らないのか。 	
未分類の意見 自由意見			<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会など、市の役割体制の解決なしには何も実動できない。先日の避難指示の時、食量を用意して集まって、調理室の利用許可が出なく、お湯さえも沸かす事ができなかった。 文科省厚労省の縦割を解消する。 		<ul style="list-style-type: none"> 小野：教育と市民センターに関して、再度議論するべきである。これらは大事なものである。

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（西北部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	B地域：西北部ブロック（葛川、伊香立、真野、真野北、堅田、仰木、仰木の里）	
		1	2
分類	対象施設	財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっていらいと思えますか？	
公共施設全般		<p>主な考え方や公共施設の適正化の理由をまとめています。ただし、理由が不明な意見は除外しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大津市に住みたくなる、地域別に特色ある公共施設を使いたくなるようなサービスを提供することが重要である。 ・空き家の統合や活用を考える。 ・コミュニティバスがあるとよい。 ・防災面を考えると、むやみに移動するよりは避難所としてしっかりと整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学区は変更があるため、あまり施設にとらわれずに考えるべきである。 ・ロースタウンの真野の学区は複雑であり、選択が多すぎてわからないので一つにしてほしい。 ・衣川台は堅田小、仰木と分かれている。学区制は間違っていないか。 ・堅田・真野の学区は複雑すぎて分からないので分かりやすくして欲しい。 ・仰木は、仰木の里とはなかなか一緒にられない。仰木は田舎が好き。 ・伊香立のできた経緯がある。同和対策などの事がある。→その問題も公開して議論すべきである。
市民センター（支所）	市民センター（支所）	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの機能は必要だが、一体化、集約化する。 ・市民センターは、憩いの場として飲食可とする。カフェの併設など。 ・地域的に支所がなくなると困るところもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伊香立：市民センター、分団、公民館の存続を希望する。 ・市民センターは学区民だけでなく、他の学区民も利用すべきである。 ・市民センターに、コンビニに設置してある機械においてはどうか。 ・コンビニのない場所においては、証明発行の手続き等の観点から、支所がなくなると困る。 ・市の証明書発行など、別のものや新たなサービスには経費がかかる。
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設		
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会館は、避難所として使用できるよう整備する。 ・自治会館は市が所有すべきか、自治会が所有すべきか。 →市の補助金などで維持する。 →自治会がお金を出して重要性を切実に考える必要がある。空き家の利用も考えられる。 ・堅田なぎさ苑は地域で維持できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伊香立：自治会館は別の場所で新築して欲しい。 ・伊香立：交流館は現状のままを望む。 ・堅田なぎさ苑は地域で維持できないか。
スポーツ施設	体育館・格技場 体育館・プール 運動競技場など 競技施設 その他スポーツ施設		<ul style="list-style-type: none"> ・伊香立：体育館など国体で使えるものを要望する。 ・伊香立：市民プールの存続は不明である。 ・伊香立市民プールは、堅田でも仰木でも利用できるようにすべきである。
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校や中学校の統合も考えられる。 ・学校を中心として地域づくりを行う。ただし、安全面の対策が重要である。 ・学校の空き教室を有効活用する。 ・学校をなくすと地域の人口が減る。 →小学校は残す。 →中学校は残す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校をなくすと地域の人口が減ってしまう。 ・子供達を教育して育てる施設が重要である。 ・小中幼老を一緒にしてはどうか。その場合、安全対策が必要である。 ・伊香立：小中学校を統合しても良い。 ・伊香立：中学校は残して欲しい。 ・伊香立：小学校絶対必要である。 ・伊香立：伊香立幼稚園は現在ない。再利用の検討を考えている。 ・仰木の幼小を一緒にして欲しい。 ・堅田：小中学校は統合すべきである。 ・幼小中で耐震・大規模改修を行っているが、その中で建替え等が発生しているのはおかしい。
図書館	図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の本を支所で返却できるようになると便利である。 	
博物館	博物館 ※歴史博物館、埋蔵文化財調査センター その他教育施設 ※比良げんき村、科学館等		
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター、ついでひろば	<ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブは、空き施設等を有効活用する。 ・保育は、地域別に特徴（現状、3年保育、自然）をもたせ、選択可とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て施設が重要である。 ・公立保育でも地域によってサービスが違うのは困る。 ・伊香立：児童クラブをどこかへ移動しても良い。 ・伊香立：保育園は大津市の意向で民間に移す予定がある。
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 ※サービス老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ・憩いの家は必要ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伊香立：老人ケアセンターについては、独自のものを建てて欲しい。 ・下龍華：地域と協議が必要である。 ・伊香立：憩いの家は必要ない。
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・旧施設の建替えに合わせて一体化・複合化を進めていく。 	
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設 ※環境学習情報室、伊香立環境交流館		<ul style="list-style-type: none"> ・伊香立：北部クリーンセンターは無くして欲しいが、大津市からの要望で建てている。
消防施設	消防署 消防分団詰所		<ul style="list-style-type: none"> ・伊香立：防災センターなど大きいものを要望する。
市営住宅	市営住宅 集会所	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅をなくす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅も考慮して考えていくべきである。 ・市営住宅をなくすべきである。
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設		<ul style="list-style-type: none"> ・木戸支所の中に観光施設案内をつくり充実させる。案内できる人材を養成する。
農業施設	農業施設 ※手づくり工房 比良の里、育苗センター	<ul style="list-style-type: none"> ・育苗センターは建替するなら、JAとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伊香立：育苗センターの今後はまだ考えていない。
その他	その他 ※旧大津公会堂、明日都浜大津等		<ul style="list-style-type: none"> ・伊香立：資料館は存続して欲しい。 ・熱利用は、売電する案を持っている。 ・いくらここで知恵を絞っても、瀬田の中学校給食センターは大きくなる。このことは検討してもらえるのか。
未分類の意見 自由意見		<ul style="list-style-type: none"> ・次回初めに他グループの様子を見るなどしてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会は地域で話すべきである。 ・堅田地域の者は5～6人出席しているので、堅田で議論すべきである。 ・市の方で提案する（案）を出して議論したほうが良い。 ・大津市の部局を統合して議論するのが大切ではないか。 ・大津市だけでなく、民間の人材を入れて議論していくべきでないか。 ・地域でイベントがあるので、なかなか出席できない。 ・人が増える政策を考えるべきである。 ・別添資料4について、間違いがあるので訂正して欲しい。 ・行政手続を一つにして欲しい。免許証・住民票などバラバラは困る。土日でも欲しい。

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（西北部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	B地域：西北部ブロック（葛川、伊香立、真野、真野北、堅田、仰木、仰木の里）		
		3	4	5
分類	対象施設	財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっているかと思いませんか？		
公共施設全般		<ul style="list-style-type: none"> ・3-1：機能を絞って強みを出して、地域ごとに民間にまかせ。〈例〉英語圏 ・3-2：1ヶ所にまとめる。 ・再開発をして、そのタイミングでの集約化が望ましい。 ・空き家が多い。助成金等を出して活用してもらえないか。 ・大津市に住みたい。公共施設を使いたくなるようなサービスを提供することが重要である。 ・コミュニティバスのような誰でも簡単にのれるバスがあるとよい。 ・全体的にコミュニティバスなどの移動手段が必要である。 ・駐車場が全体的に少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物は簡単に建替えできないが、仕組は変えられる。 ・地域の人が使いやすいように考える必要がある。伊香立ふれあい、プールなどまとめた方が使いやすいのではないか。 ・堅田地区は建替えになっていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スローライフに特化した整備が必要である。都市部の人。すなわち流入する層が魅力を感じるのは、最新の住宅ではなく、古民家であるので、そうした需要を満たせる街づくりを行う。 ・仰木、仰木の里地域は京都からのアクセスが良く、人口の流入、転入が期待できるので、施設が少ないと、そのことが障害になりうる。そのため、一定の整備が必要である。 ・真野などのニュータウンは、千里ニュータウンのように、空き家が発生してくると考えられる。現在、一軒家が多いが、その点の対策を考えながら統合を考えるべきである。 ・堅田学区：地域ごとの検討を行うには、まず施設、地域の現状、課題を知り、それを共有することが必要である。 ・施設の平常時や災害時の避難としての利用は、交通機関がないので厳しい。 ・防災面を考えると、むやみに移動するよりは避難所としてしっかりと整備する。
市民センター（支所）	市民センター（支所）	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと人が集まるような場所が必要である。例えば、市民センターを開設してカフェにする。 ・将来的にはどちらかに集約する方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターは飲食ができず、使い勝手が悪い。集いの場所であるため、飲食も必要である。現在、自治会館は可能である。 ・市民センターは機能として必要だが、集約してもよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5-2：一体化、複合化する。
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を演奏するところがないため、ますます若い人が使う機会が減る。 		
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館		<ul style="list-style-type: none"> ・自治会館は、選挙や防災の観点から近くにないと困る。 ・自治会館は市が所有すべきか、自治会が所有すべきか。 ・自治会は重要である。市の補助金などで維持する。 ・自治会館は自治会が所有しているが、空き家を利用する。 ・自治会がお金を出して、市民が重要性、必要性を切実に考えるべきである。 ・伊香立は自治会がバスを持っている。葛川のバスは教委のものである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5-1：避難所として使用できるよう整備する。
スポーツ施設	体育館・格技場 体育館・プール フール 運動競技場など 競技施設 その他スポーツ施設			
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が必要である。 ・学校と複合化する場合は安全の担保が必要である。 ・葛川小学校は赤丸じゃないのでは？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスは、全下校以外は地域用を使う。葛川のスクールバスは、地域の人は乗車できないのか。教育関係なら使える。 ・葛川幼稚園のタクシーはどうかと思う。 ・中学校の通学の自転車利用は認められているが、小学校は認められていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・真野小が廃校されると、真野学区の南の方の生徒は堅田の方が近い。真野北までは遠いと思われる。 ・真野北小と真野小は統合できるのではないか。ただし真野から真野北への道は登り坂なので、配慮が必要である。 ・5-4：小学校の統合は可能である。 ・5-7：堅田市民センターを中心に統合する。 ・パターンとしては5-5：①仰木小と仰木の里小の統合、5-6：②仰木の里小と仰木の里東小の統合が考えられる。
図書館	図書館			<ul style="list-style-type: none"> ・（北）図書館の本を支所で返却できるようになると便利である。
博物館	博物館 ※歴史博物館、埋蔵文化財調査センター その他教育施設 ※比良げんき村、科学館等		<ul style="list-style-type: none"> ・自然の家は地域として使用できないが、県内の施設としては必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・葛川かやぶきの家は、地域の人々が集まる場、施設としてはどうか。
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター、ついでに広聴部	<ul style="list-style-type: none"> ・例）仰木地域は緑ゆたか、仰木の里地域は3年保育、仰木の里東は今まで通りと、それぞれ選べるようにするとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民営の児童クラブは計画中である。ただし、補助金が必要である。今後は民営のものが増加していくのではないか。 ・市営の児童クラブは、特に葛川について、新設されないと聞いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5-3：葛川には児童クラブが少ないが、親からの要望が多い。現在、保育園に児童がおらず、休園になっているため、そこに入れてはどうか。
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 ※サービス老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設			
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ			<ul style="list-style-type: none"> ・5-8：伊香立は旧施設の建替えに合わせて一体化・複合化を進めていく。
環境施設	ごみ処理施設 し尿処理施設 その他環境施設 ※環境学習情報室、伊香立環境交流館			
消防施設	消防署 消防分団詰所			
市営住宅	市営住宅 集会所			
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設			
農業施設	農業施設 ※手づくり工房 比良の里、育苗センター		<ul style="list-style-type: none"> ・育苗センターは建替するなら、JAとする。 	
その他	その他 ※旧大津公会堂、明日都浜大津等			
未分類の意見 自由意見		<ul style="list-style-type: none"> ・前日2人で、今日は1人にレクして思い出し、連休の中日は出席しづらい。 ・次回初めに他グループの様子を見るなどしてはどうか。また、1、2、3合同で考えてみる。 ・図面（地図）上では、何か分からない。 		

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（中北部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	C地域：中北部ブロック（雄琴、坂本、日吉台、下阪本、唐崎）	
		1	2
分類	対象施設	財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっていたらよいと思いますか？	
公共施設全般		<ul style="list-style-type: none"> 施設を利用し易い工夫が必要である。（利用条件、予約管理、情報提供、アクセス等） 施設は、交通機関（循環バス等）とセットで考える。 駐車場が不足している。 人が集まる場所が必要である。 施設統合で避難場所がなくなる。 不要な施設はない。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の周辺に類似施設を明示して、考え方の方向付けを行う。 不要な施設はない。 人口が増えているにもかかわらず、公共施設や公園、運動場は不足している。 中北は人口が増えているため、施設（図書館）が必要である。また、雄琴は大津一の観光であり、文化、歴史があるので、文化施設は必要である。 施設の問題があると理解しているものの、人口増で歴史、文化の視点から施設を望む意見があった。 施設（公民館）のスペースが足りない。部屋が小さい。 駐車場が不足している。 市の駐車場が使えない。 避難場所がなくなる 10名以下利用不可など、利用条件が厳しい。緩和すべきである。 もっと場所の提供等、全体的にPRする。 予約管理で簡単になり、利便性を高める。 予約のシステム化を図る。 施設は、循環バス、駐車場など交通とセットで考えた方が良い。 コミュニティバスや循環バスの導入。 日吉台はバスがあるので便利である。一方、下阪本などは少ない。
市民センター（支所）	市民センター（支所）	<ul style="list-style-type: none"> 市民センターと幼稚園を統合する。 将来、市民センターは自治会へ譲渡する。 	
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設 ※文化センター、生涯学習センター等	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の運営をボランティアとし、利用を無料にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 公民館、無料にする。そのためにはボランティアが必要である。現在、公民館が使いにくくなっている。
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館		<ul style="list-style-type: none"> 集会所は売却する。 坂本教育集会所→公民館分館 廃止になる ↓ *聞いていなかった *検討の中に入らないのか *決定しているのならば協議の必要がない
公園施設	公園施設 ※びわ湖大津館、ヴェルツブルクハウス、一里山公園緑のふれあいセンター		<ul style="list-style-type: none"> 建物だけでなく公園の話もしてはどうか。年に3回の手入れは必要。それ程、利用していない。
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> 小中一貫教育を行う。 小中学校の空き教室を活用して、学童保育を入れる。 生徒数の減少に合わせて、統合する。 園児数の減少により、3年保育とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 園児が少ないので、3年保育は可能である。 2-1：小学校、学童くっつける。 小中一貫教育。 小中学校の空きスペースを活用すべきである。 下阪本：30年未満だが、既にスペースが不足している。
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター ※子ども遊びの広場等	<ul style="list-style-type: none"> 保育園は民間とする。 認定子ども園とケアセンターを統合する。 	<ul style="list-style-type: none"> 民間保育園とする。
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 ※デイサービス 老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと交流可能な高齢者施設とする。 	
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ		
医療施設	病院・医療施設 その他医療施設 ※看護師寮、看護専門学校		
保健施設	保健所 総合保健センター すこやか相談所 その他保健施設 ※動物愛護センター		
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設 ※環境学習情報館、伊香立環境交流館		
庁舎	本庁舎		
消防施設	消防署 消防分団詰所		
市営住宅	市営住宅 集会所		
葬儀施設	火葬場 葬祭場		
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設		<ul style="list-style-type: none"> 市から観光協会へ施設とサービスを譲渡する。
勤労者施設	勤労者施設		
産業振興施設	産業振興施設 ※まちなか交流館、旧大津公会堂商業施設、公設地方卸売市場等		
農業施設	農業施設 その他		
未分類の意見 自由意見		<ul style="list-style-type: none"> 施設売却以外の活用方法を考える。 高齢者が子どもを見ることで相乗効果があり、そのような施設とする。 	<ul style="list-style-type: none"> なんでも売ってしまうより、売却以外の活用方法を考えていくべきである。 学区の中にあるまちづくり委員会の協議結果を持ち寄って話し合うべきである。 全体と個別のあり方の説明があってもよいのではないか。 ミニギャラリーなどを作ればいい。 自治会で同じようなことを考えている 自分の学区の話が中心となるが、他の学区への意見は少なめである。学区を越えた意見が出てく。 アイズブレイクの考えはあまり参考とされていない気がした。

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（中北部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	C地域：中北部ブロック（雄琴、坂本、日吉台、下阪本、唐崎）	
		3	4
分類	対象施設	財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっていたらよいと思いますか？	
公共施設全般		<ul style="list-style-type: none"> 坂本市民センターあたりに自然と人が集まれるような場所が必要である。 3-3：現在、空地である旧保育園の予定地を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> 統合して速くなると、施設が使いにくい。 高齢者が利用しやすいように、貴物と行政機関を近くに設置する。 下阪本：商業施設と行政機関がセットになったものを建てる。 交通機関の利用ハスを発行する。
市民センター（支所）	市民センター（支所）		<ul style="list-style-type: none"> 市民センターと唐崎幼稚園を統合する。 大規模修繕をするのならば、市民センターは建替えを要望する。 唐崎：市民センターの建替えの話があった。現在はあまりない。 将来的に、市民センターは自治会に渡すと思う。
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設 ※文化センター、生涯学習センター等		
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館		<ul style="list-style-type: none"> 下阪本：自治会の入会が少ない。入会していない人は利用できない行事が多く、地域内の連絡ができない。
公園施設	公園施設 ※びわ湖大津館、ヴェルツブルクハウス、一里山公園緑のふれあいセンター		
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> 3-1：子どもの数が減る傾向にあるため、まとめる。 日吉台幼稚園の統合はどうするのか。坂本幼稚園や雄琴幼稚園はどうなるのか。 3-2：子どもは増えおり、人数は増える傾向にある。 	<ul style="list-style-type: none"> 長い時間、子どもが通えるように、幼稚園を認定子ども園として利用しやすいようにしてほしい。 雄琴小学校はびわ湖側への建替えて欲しい。 坂本小学校はいっぱいであるため、日吉小学校に通えるようにしてほしい。
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター ※子どもの発達センター	<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブは職員を確保する必要がある。実際、求人の給料は安い、責任は重い。 	<ul style="list-style-type: none"> ケアセンターと認定子ども園を統合する。
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 ※デイサービス 老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の施設をつくとよい。子どもとの交流が可能となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日吉台：高齢者が4割に及ぶため、お年寄りの施設の要望があるが、どうかという意見もある。
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ		
医療施設	病院・医療施設 その他医療施設 ※看護師寮、看護専門学校		
保健施設	保健所 総合保健センター すこやか相談所 その他保健施設 ※動物愛護センター	<ul style="list-style-type: none"> わかりやすく、看板があれば良い。（比較すこやか相談所） 	
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設 ※環境学習情報室、伊香立環境交流館		
庁舎	本庁舎		
消防施設	消防署 消防分団詰所		
市営住宅	市営住宅 集会所		
葬儀施設	火葬場 葬祭場		
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設	<ul style="list-style-type: none"> 観光で儲けるために転用できる施設はあるか？（コンサルより） 観光の充実は別紙参照してほしい。（思いをまとめたもの） 	
勤労者施設	勤労者施設		
産業振興施設	産業振興施設 ※まちなか交流館、旧大津公会堂商業施設、公設地方卸売市場等		
農業施設	農業施設 その他		
未分類の意見 自由意見		<ul style="list-style-type: none"> 外国語や保育など、人材の育成と確保が前提である。 市民参加も有償の仕組みが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 日吉台：マンションが建てれば良い。循環バスはガラガラで、高齢者もあまり使っておらず、他地域から苦情を受けている。坂本から分かれた地域のため、何かあると坂本となる。 他の行事も行う。高齢者が子どもを見ることで相乗効果がある。 雄琴：昔からいる人から仲間外れにされる。 日吉：行事などにおいて、新住民、旧住民と上手くいかない。新住民は（元）京都市民が多い。デイサービスの車が多い。現在、屋間は町に人がいない。地域特性を活かしてほしい。 下阪本：旧家の空家が多くなっている現状。 唐崎：山手旧家 下→唐小学校 坂→下 堅→下 京都のような交通機関の利用補助がほしい。多年代の子どもが交流が少ない。 市議会議員を減らす。

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（中部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	D地域：中部ブロック（滋賀、山中比叡平、藤尾、長等、逢坂、中央）	
		8	9
分類	対象施設	財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっていたらよいと思いますか？	
公共施設全般		<p>主な考え方や公共施設の適正化の理由をまとめています。ただし、理由が不明な意見は除外しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の建替え時に集約する。 中心部の割には狭い。機能集約する必要がある。 地元で管理する方法もある。 	<ul style="list-style-type: none"> 行政は、施設集約のため、広い施設、広い土地を確保する必要がある。 建て替え時に集約したらいいのではない。 比叡平：施設集約も検討してはどうだろうか。 私立の施設も考えるべきではないか。 利用しなくなった施設をどうしていくのか。利用するのか、処分するのか。高齢者用の施設などニーズに応じて利用する。 中央は施設の駐車場が狭いし、有料であるため、利用しにくい。 貸室はみんな使いたい時間、日にちが同じである。稼働率だけでは判断できるものではない。 中央：中心部の割には狭い。機能集約を広げる必要がある。
市民センター（支所）	市民センター（支所）	<ul style="list-style-type: none"> 支所を小学校へ入れる。 支所集約のモデルをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 滋賀市民センターは、人口が増える前に建てられた建物であり、狭い。
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設 ※文化センター、生涯学習センター等		<ul style="list-style-type: none"> 滋賀労働局の土地に中央学区の公民館等を集約する。避難場所等、様々な機能を有する。
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館		
文化施設	文化施設 ※市民会館、市民文化会館、仰木太鼓会館、		
スポーツ施設	体育館・格技場 体育館・フール フール 運動競技場など競技施設 その他スポーツ施設		
公園施設	公園施設 ※びわ湖大津館、ヴェルツブルクハウス、一里山公園緑のふれあいセンター	<ul style="list-style-type: none"> 児童館を集約し、公園を設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 中央には公園がないため、施設集約の際には児童館も対象とする。
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> 幼保一体化し、3年保育を行う。 幼稚園に高齢者のふれあいの場をつくる。 幼稚園は交通手段の確保が必要である。 将来、小中幼を統合する。 幼稚園、保育園、小学校、中学校は存在させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 8-1：幼稚園の跡をふれあいサロンとして使ってはどうか。 幼稚園をどうするにせよ、交通は確保する必要がある。 小学校をなかなか利用できない。施設の規制を外さないといけない。 逢坂の施設が新しいため、将来的には小中幼を、中央と逢坂で一緒にする。
図書館	図書館		
博物館	博物館※歴史博物館、埋蔵文化財調査センター その他教育施設 ※比良げんき村、科学館等		
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター、つどい	<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブは、小学校の中に入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学生はゆめっこに入れないので、小学生が遊べる所がほしい。
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設		
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ		
医療施設	病院・医療施設 その他医療施設		
保健施設	保健所 総合保健センター すこやか相談所 その他保健施設		
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設 ※環境学習情報室、伊香立環境交流館		
庁舎	本庁舎		
消防施設	消防署 消防分団詰所		
市営住宅	市営住宅 集会所		
葬儀施設	火葬場 葬祭場		
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設		
勤労者施設	勤労者施設		
産業振興施設	産業振興施設 ※まちなか交流館、旧大津公会堂 商業施設、公設地方卸売市場等		
未分類の意見自由意見			<ul style="list-style-type: none"> 中央の活性化を市がテコ入れしないといけない。商店街の活性化など、活気あるまちづくりを行う必要がある。 広域的な大型施設は考えられないのではないか。 地域性や成り立ちなどがあるので、行政と地域で整理してもらいたい。 大津と似たような事例を出してほしい。

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（中部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	D地域：中部ブロック（滋賀、山中比叡平、藤尾、長等、逢坂、中央）	
		10	11
分類	対象施設	財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっていたらよいと思いますか？	
公共施設全般		<ul style="list-style-type: none"> 稼働率は1日を1コマにして計算すべきである。 一つの考え方として、地元で管理する方法がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の開館時間がニーズに合っていない。土、日、夜間の開館を行う。
市民センター（支所）	市民センター（支所）	<ul style="list-style-type: none"> 各市民センターと各支所は寄付すればよい。 各支所を小学校に入れればよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 支所集約のモデル地区とする。 市民センター利用率について 施設の設備が整っていれば、利用率が上がるはずである。
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設 ※文化センター、生涯学習センター等		
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館		
文化施設	文化施設 ※市民会館、市民文化会館、仰木太鼓会館、		
スポーツ施設	体育館・格技場 体育館・フール フール 運動競技場など競技施設 その他スポーツ施設		
公園施設	公園施設 ※びわ湖大津館、ヴェルツブルクハウス、一里山公園緑のふれあいセンター		
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園児が増加している地区と減少している地区の議論を一緒にすべきではない。 3年保育（幼稚園）がとても大切である。 幼稚園、保育園、小学校、中学校は存在させるべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> 比平：幼保一体化とする。 昔から変わらない学区ラインを現状に合わせて引き直す。 時代のニーズを考慮すると、幼稚園では、特に2年保育では対応できていない。幼保一体で行う。しかも、子供の教育上、多くの人数の中で行う。 中央小、大津幼稚園は、高齢者とのふれあいがある存続希望地域として、3年保育の実現、人口増加の為の策にトライすべきである。
図書館	図書館		
博物館	博物館※歴史博物館、埋蔵文化財調査センター その他教育施設 ※比良げんき村、科学館等	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的建造物について、*びわこ大津館と*旧公会堂は残すべきである。 びわこ大津館は運用の仕方を考えるべきである。 	
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター、つどいの広場等	<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブは、小学校の中に入れてはどうか。 	
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設		
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ		
医療施設	病院・医療施設 その他医療施設		
保健施設	保健所 総合保健センター すこやか相談所 その他保健施設		
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設 ※環境学習情報室、伊香立環境交流館		
庁舎	本庁舎		
消防施設	消防署 消防分団詰所	<ul style="list-style-type: none"> 消防、警察は残すべきである。 	
市営住宅	市営住宅 集会所		
葬儀施設	火葬場 葬祭場		
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設		
勤労者施設	勤労者施設		
産業振興施設	産業振興施設 ※まちなか交流館、旧大津公会堂 商業施設、公設地方卸売市場等		
未分類の意見自由意見		<ul style="list-style-type: none"> 他の自治体が動き出すまで待つてはどうだろうか。 3割削減は、トップが強引に透達すべきである。 	

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（中南部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	E地域：中南部ブロック（平野、膳所、富士見、晴嵐） <small>主な考え方や公共施設の適正化の理由をまとめています。 ただし、理由が不明な事項は除外しています。</small>	E地域：中南部ブロック（平野、膳所、富士見、晴嵐）		
			5	6	7
分類	対象施設		財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのように変わってほしいと思いますか？		
公共施設全般		<ul style="list-style-type: none"> ・少人数で使用可能な部屋が使いやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数で使える部屋があるといい。利用者団体と利用の方法を見て、調整していただきたい。 		
市民センター（支所）	市民センター（支所）	<ul style="list-style-type: none"> ・跡地を児童クラブをまとめたり、民間貸付（貸室や塾など）で収益を得る。 		<ul style="list-style-type: none"> ・6-1：平野市民センター（公民館）跡地活用として、平野児童クラブを移転する。隣りに幼稚園・小学校がある。 ・平野市民センター跡地の利用については、児童クラブ等児童施設を一本化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターが立地条件の良い場所にあるため、貸室を塾などに有償で貸すなどして収益を上げればよいのではないか。（新しい平野市民センターが駅前に移転するのに合わせて。）
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設 ※文化センター、生涯学習センター等				
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会館の運営を地元で行うことも検討する。 ・自治会館の統廃合は難しい。 			<ul style="list-style-type: none"> ・自治会館をくっつけることは、難しいのではないかと。 ・自治会館の運営・運用を確認しないと一概に言えないが、修繕費を公金で出すのは不公平ではないか。地元で出してもらうべきである。
文化施設	市民会館、市民文化会館、仰木太夫会館、長徳会館				
スポーツ施設	体育館・格技場 体育館・プール プール 運動競技場など競技施設 その他スポーツ施設				
公園施設	公園施設 ※びわ湖大津館、ヴェルツブルクハウス、一里山公園緑のふれあいセンター			<ul style="list-style-type: none"> ・プールの有効活用は？（ヴェルツブルクハウス） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヴェルツブルクハウスの活用手法をもっと検討するべきである。現在、有効活用できていないのではないかと。 ・ヴェルツブルクハウスは利用率が高いのか。
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> ・空き教室に児童クラブを設置する。 ・小学校とテニサーを統合し、子どもとお年寄りが触れ合う場をつくる。 ・小学校は、災害に強い場所であり、移設は考えられない。 ・小学校の役割を考えれば、統廃合は必要ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き教室に児童クラブを設置する。 ・晴嵐小学校と晴嵐テニサーサービスを統合した、子どもとお年寄りが見えあえる場がほしい。 		
図書館	図書館				
博物館	博物館※歴史博物館、埋蔵文化財調査センター その他教育施設 ※比良げんき村、科学館等				
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター、つどいの広場等	<ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブの小学校併設は、利便性と安全性に優れる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・平野児童クラブの移転は、場所的にも危険であり、人数的にも多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・7-1：利便性、安全性を考えると、他の3校のように、小学校に併設するべき。例えば、敷地が狭いことから、校舎を高層建物に建て替える。
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 ※テニサー 老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設			<ul style="list-style-type: none"> ・晴嵐老人室は建物（高齢福祉課）の中の1室であるため、列記すべきものではないのではないか。 	
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ	ふれあいセンターを児童館へ統合する。		<ul style="list-style-type: none"> ・6-3：膳所ふれあいセンターと膳所児童館を児童館内に統合する。 ・6-4：膳所支所を高層建築して生涯学習センター等を一本化する。 	
医療施設	病院・医療施設 その他医療施設 ※看護師寮、看護専門学校				
保健施設	保健所 総合保健センター すこやか相談所 その他保健施設 ※動物愛護センター				
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設 ※環境学習情報室、伊香立環境交流館				
庁舎	本庁舎				
消防施設	消防署 消防分団詰所			<ul style="list-style-type: none"> ・6-2：平野分団詰所を新市民センターに移転し、総合防災拠点とする。 	
市営住宅	市営住宅 集会所				
葬儀施設	火葬場 葬祭場				
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設				
勤労者施設	勤労者施設				
産業振興施設	産業振興施設 ※まちなか交流館、旧大津公会堂 商業施設、公設地方卸売市場等				
農業施設	農業施設				
その他	その他				
未分類の意見 自由意見		<ul style="list-style-type: none"> ・根拠資料をみる時間がない。 ・市の考えを示してからの方が良い。 ・自分の学区の状況はわかるが、他の状況はわからないので、議論しにくい。 ・地域（学区）だけで話す方が良い。 ・私立幼稚園、保育園の情報がほしい。 ・人口を増やす方法を考える。*結婚 *出産 *田舎に住宅地開発など 		<ul style="list-style-type: none"> ・建物を減らすことを前提にするのはどうかと思う。それよりも子供や住民を増やすことにつながる施設を改善していくべきである。このエリアは施設が比較的適正に配置されていると思われるので、見直し対策がそれほど見当たらない。 ・各施設の内容や現状について、分かる資料を用意してほしい。毎回、この施設はそもそも何なのか分からないとなり、話が進まない。 	

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（南部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	F地域：南部ブロック（石山、南郷、大石、田上）	F地域：南部ブロック（石山、南郷、大石、田上）		
			5	6	7
分類	対象施設	主な考え方や公共施設の適正化の理由をまとめています。ただし、理由が不明な意見は除外しています。	財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっていきたいと思いますか？		
公共施設全般		<ul style="list-style-type: none"> 地区だけでなく、広いブロックでの利用を考える。 地区毎に特性を持たせた施設を整備する。 交通網を整備できれば、施設を集約可能である。 施設の利用改善も必要である。 地域生活の基礎となる学校と支所は残す。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人が愛着をもっている施設もある。一律に撤去だけで考えるべきではない。 学区内の利活用のみで考えるのではなく、南部ブロックで利用し合えるようにする。 地区ごとに、特性（レジャー、福祉など）をもたせて、それに合わせた施設整備を進めていく。 生活のベースになる学校、支所は残しておくべきである。 道路網、交通網を整備した上で、1ヶ所に集中、集約化していく。 子育て、老人福祉など、包括支援サービスの施設を整備し、必要に応じて大きくする。このとき、施設だけでなく、十分な駐車スペースも確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した施設の歴史といきさつをよく調べて存続を決めたい。 施設は、存在している歴史、理由を知った上で検討すること。 東西を結ぶバスがあればよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用申込等の改善が必要。利用状況のインターネット公開など利用拡大を図る。
市民センター（支所）	市民センター（支所）	<ul style="list-style-type: none"> 重複機能は廃止し、必要機能を複合化する。 施設を建替える時に統合し、土地の有効活用を図る。 		<ul style="list-style-type: none"> 6-1：重複機能はいらす、その他は複合化する。 田上：書いていないことも発言して、前回は市民センター中心に議論した。 	<ul style="list-style-type: none"> 7-3：南郷市民センターと南郷消防出張所は、施設を建替えて統合して、土地の有効活用を図る。
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設 ※文化センター、生涯学習センター等	<ul style="list-style-type: none"> 公民館は学区に2つは不要である。 循環バスを運行し、施設を統合する。 		<ul style="list-style-type: none"> 学区に2つはいらぬ。 田上、森町、今村の公民館は知らない。機能集約＝施設統合を行い、循環バスで結ぶと良いのではないかと。 	
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館	<ul style="list-style-type: none"> 公民館は自治会が建替える。 			<ul style="list-style-type: none"> 田上、森町、今村の公民館について、建替える時は自治会が建替える。 自治会館は、2階建てに。建替えるを行うかエレベーターを整備する場合、補助金が必要になるため、補助金を充実する。 自治会館をもっと営利目的でも活用できるような規定にする。
文化施設	文化施設 ※市民会館、市民文化会館、仰木太鼓会館、長等創作展示館、伝統芸能会館、スカイプラザ大津				
スポーツ施設	体育館・格技場 体育館・プール プール 運動競技場など競技施設 その他スポーツ施設				<ul style="list-style-type: none"> 南郷公園プールは地元が必要であるため、改修して維持すべきである。
公園施設	公園施設 ※びわ湖大津館、ヴェルツブルクハウス、一里山公園緑のふれあいセンター				
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の空きスペースに他の機能（児童クラブ、幼稚園、消防団等）を入れる。 小学校と中学校を統合する。小中一貫教育もある。 生徒数が少ないため、共同生活の学び場を整えるため、統合する。 小学校と幼稚園の一体化には違和感がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の余剰スペースに消防分団など周辺施設の機能を集約する。 5-3：駐車場の設置が重要である。 (例) 施設を集約した際、空いた近くの施設は駐車場にする。 毎日移動しているため、小学校を動かすのは難しいと思うが、幼稚園ほどのサイズなら可能か。 幼稚園、児童クラブなどは、小学校に集約化、もしくは小学校周辺に集めて、廃止した施設は解体して駐車場、グラウンドにする。 1学年1クラスが維持できないほどまで人口が落ち込んだ場合、学校を今の位置で維持するのは難しい。共同生活の学び場を整える意味で統合する。 グラウンドを複数の地域間、もしくは市全体で使えるようにする。(田上は多くグラウンドがあるが、南郷には小学校のものしかない) 	<ul style="list-style-type: none"> 大石：小学校の統合には反対する。30年生であっても学校継承は必要である。 南郷小中：空き教室が多いが、学校は残し、他の機能を導入する。 黒津から南郷までが生活圏。であるため、小中学校は統合する。 大石：例えばスポーツに特化し、空き教室を宿泊施設等にする。 小・中学校の耐震化工事を地図に反映してほしい。 上田上小は1クラス10人台である。 	<ul style="list-style-type: none"> 田上小学校と田上中学校は統合する。 7-2：石山小学校と石山幼稚園は建替え、石山児童クラブを併設する。 石山中学校は、改築して維持する。 7-4：南郷小学校、南郷児童クラブ、南郷幼稚園は、建替えて、施設をまとめる。 田上小学校は改築を考慮する。 小学校と幼稚園の一体化には違和感がある。小中の一貫教育である。 幼稚園から保育園へという流れもある。 南郷中は将来的には老人ホームになり、石山中は中学校に戻ると聞いている。
図書館	図書館				
博物館	博物館※歴史博物館、埋蔵文化財調査センター その他教育施設 ※北原びんき村、科学館等				
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設				
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 ※デイサービス 老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> 児童館と老人憩いの家を建替える時に統合する。 			<ul style="list-style-type: none"> 7-1：田上児童館と田上老人憩の家は、建替える時、統合する。
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいセンターは、周辺施設から機能を集約して、拠点施設とする。 ふれあいセンターは、利用されていないため、廃止する。 	<ul style="list-style-type: none"> 南ふれあいセンター周辺の施設はまとめられる可能性があるのだろうか。 5-2：南部地域の拠点として、必要に応じて機能拡充などで大きくしていくべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> 南ふれあいセンターは利用されておらず、田上市民センターを利用しているの、廃止しても良いのではないかと。 	
医療施設	病院・医療施設 その他医療施設 ※看護学院、看護専門学校				
保健施設	保健所 総合保健センター すこやか相談所 その他保健施設				
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設 ※環境学習情報				<ul style="list-style-type: none"> スポーツ関連を促進する地域とする。
庁舎	本庁舎				
消防施設	消防署 消防分団詰所				
市営住宅	市営住宅 集会所				
葬儀施設	火葬場 葬祭場				
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設	<ul style="list-style-type: none"> 観光会館は維持する。移転も考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 5-1：観光会館は石山に絞らず、南部地域の情報発信の拠点機能を付加する。 観光は石山寺地域のみを対象するのではなく、南部（南郷、大石など）へ足を運んでもらえるようにする。名前も石山から南部観光会館にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 大石、神名神にインターチェンジができることから、古い観光会館は移転も検討すればいい。 	<ul style="list-style-type: none"> 石山観光会館は維持する。
勤労者施設	勤労者施設				
産業振興施設	産業振興施設 ※まちなか交流館、旧大津公会堂商業施設、公設地方卸売市場等				
農業施設	農業施設 ※農業体験センター				
未分類の意見 自由意見			<ul style="list-style-type: none"> 施設だけで考えるのではなく、どういったイベント（瀬田唐橋のつなぎ、駅伝、マラソン大会など）を行なうのかということが重要である。 		

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（東部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	G地域：東部ブロック（上田上、青山、瀬田、瀬田北、瀬田南、瀬田東）		
		1	2	
分類	対象施設	財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっていたらよいと思いますか？		
公共施設全般		<p>主な考え方や公共施設の適正化の理由をまとめています。ただし、理由が不明な意見は除外しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要なサービスを大きな施設1箇所に集約する。 そのためには、交通機関の充実が必要である。 1+1=2ではなく、1.5となればよい。 子育て環境、居場所が必要である。 国、県、市の施設も視野に考える。 民間施設の利用も考える。 不要な施設はなく、このままがよい。 学校は残す。 必要最低限の施設は残す。 	<ul style="list-style-type: none"> 最低限必要なものは存続していく必要がある。 現在必要でない施設はないと思う。 1-6：大きな施設に必要なサービスを入れる。例えば、高齢者施設と防災施設など。 大きな施設にして全て複合して、箱物を減らす。 施設を統合することにより人件費も減らすことができる。 1+1は2であるが統合によって1.5となればよい。 国・県・市も視野に入れて考えるべきである。 瀬田には県・国の施設が多数あるので、それらの共用も考えて施策を練るべきである。 地域は国・県・大学との連携を図っている。よって大津市だけの施設の議論をするのは無理がある。 青山は立命から音響学部が来て、地域の文化祭と連携を図っている。 近くの民間施設を利用できるように考えるべきである。 民間の施設と連携して施設を利用するのがいい。必ずしも公の施設である必要はない。 市が土地を持っていれば、民の建物でもいいのではないかと。 学区として必要なものは残して欲しい。 瀬田は四学区あるが、元一つであるから仲がいい。 学区によって課題が違う。 松ヶ丘はまだ家が建っている。よって子供を育ててくれる環境を保つべきである。 地域のもので地域の子どもの顔をみられるような環境がいい。遠いとそれができない。 瀬田・青山はまだ人口が減少していないので、施設を充実させて欲しい。そうする事により人口が増える。 少子高齢化も視野に入れて考えるべきである。 人を増やす努力をする。そのためには、子育てがしやすい地域とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興地域以外の部分ももっと活用できないか
市民センター（支所）	市民センター（支所）	<ul style="list-style-type: none"> 支所機能は必要である。 利用時間の延長が望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> 夜まで使える施設にしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 2-6：必要である。支所機能を備える。 市民センターに行くための交通手段がない。そのため、支所へ行くまで時間がかかることがある。
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設 ※文化センター、生涯学習センター等	<ul style="list-style-type: none"> 公民館と自治会館を共用する。 		
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館			<ul style="list-style-type: none"> 車移動が必要である。
文化施設	文化施設 ※市民会館、市民文化会館、仰木太		<ul style="list-style-type: none"> 1-3：スケートも含めた文化ゾーンとして、広域施設とする。国・県・民間も含めて考える。 	
スポーツ施設	体育館・格技場 体育館・プール プール 運動競技場など競技施設 その他スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> 利用が少ない施設は、廃止を含めて考える。 大学との共同利用がよい。 民間へ委託する。 	<ul style="list-style-type: none"> 瀬田公園体育館は使用頻度が高いが、誰が利用しているかを分析して方策を考えるべきである。 唐橋公園プールは本当に必要か。利用状態によっては廃止も含めて考えるべきである。 1-4：瀬田公園体育館は龍谷大学が使用しているのであれば、大学と共同で使用するのかがいい。 既に地域と龍谷・立命は連携を図っている。 民間使用の中身を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 2-2：使っている？利用者は少ないため、他の使い方を考えるか、あるいは不要とする。
公園施設	公園施設 ※びわ湖大津館、ウッドブリックハウス、ニ	<ul style="list-style-type: none"> 国、県、民間も含め広域的な文化ゾーンとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化ゾーンとして、広域施設とする。国、県、民間も含めて考える。 	
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> 小学校と幼稚園を統合する。 学校に学童クラブを入れ、地域で見守る。 調理上は高齢者を活用して運営する。 中学校は、現状のままにする。 幼稚園は、3年保育が望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> 瀬田小学校の体育館に避難民全員が入れるとは思えない。 給食センターを作る意見があるが、今後、人口が減少することが予想されるため、各学区で作るか、各学校で作るべきである。 1-1、1-2：大きくする。 1-5：必要なのでまとめる。 3年保育を進めなかったことはよくない。30年前から、この意見を述べてきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 2-1：現在マンモス校の小学校・幼稚園の統合は、時期をすらす。 (瀬田、瀬田北) 現状のままにする。(瀬田中学校) 2-4：転移する。(東部学校給食共同調理場) 現状のままにする。(瀬田北中学校) 2-7：教育で壁を取る。幼稚園は必要である。(上田上)→幼稚園と小学校は統合する。これは、管理している所が異なるので統一した管理体制が必要→このとき共に市のポリシーを。
図書館	図書館		<ul style="list-style-type: none"> 青山学区は、移動図書館の利用率が低いのではないかと。市民は皆図書館に行っている。 	
博物館	博物館 その他教育施設			
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター、つどいの広場等	<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブは、小学校の空き教室を利用する。 児童クラブは、自治会が公民館や自治会館でみればよい。 		
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 ※デイサービス 老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> デイサービスセンターは、民間へ委託する。 		<ul style="list-style-type: none"> 市としてデイサービスセンター？
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ			
医療施設	病院・医療施設 その他医療施設 ※看護師寮、看護専門学校			
保健施設	保健所 総合保健センター すこやか相談所 その他保健施設 ※動物愛護センター			<ul style="list-style-type: none"> 2-3：瀬田市民センターの一部機能を瀬田東に移す。駐車場の問題があり、建物も古い。(瀬田支所)子どもからお年寄りへの相談窓口を設置する。
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設			
庁舎	本庁舎			
消防施設	消防署 消防分団詰所	<ul style="list-style-type: none"> 消防分団をまとめる。 		
市営住宅	市営住宅 集会所			<ul style="list-style-type: none"> 2-5：× (堂自治集会所)
葬儀施設	火葬場 葬祭場			
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設			
勤労者施設	勤労者施設			
産業振興施設	産業振興施設 ※まちなか交流			
農業施設	農業施設			
その他	その他 ※旧大津公会堂、明日都浜大津等	<ul style="list-style-type: none"> 不要な用地は転用する。 		<ul style="list-style-type: none"> 空き家なので、自治会館、老人施設等へ転用する。(すみれハウス用地)
未分類の意見 自由意見			<ul style="list-style-type: none"> 地域ぐるみで努力をして魅力あるまちづくりを精進していくべきである。 魅力あるまちづくりをして人口を増やしていくべきである。 神戸は散策しながら、食べ歩きができる。県立美術館もそのようにすべきである。 各々の歴史があるので、それを大切にしたい。 文化も歴史も違うのでそれを踏まえて議論すべきである。 すでに失敗例が全国にあれば、学んでからすればいい。 	

第3回までの施設分類の機能に関する意見まとめ（東部ブロック）

公共サービスのあり方検討シート	ブロック（地域）	G地域：東部ブロック（上田上、青山、瀬田、瀬田北、瀬田南、瀬田東）	
		3	4
分類	対象施設	財政的に厳しくなる中、30年後の未来では公共サービスはどのようになっていたらよいと思いますか？	
公共施設全般		<ul style="list-style-type: none"> 市街化調整区域をはずすと変わる。でも固定資産税上がるおそれがある。 	<ul style="list-style-type: none"> マンションが増加しており、地域の面積に対して人口が多い。人口も増えているため、施設はこのままがよい。人口の増加により、瀬田地区は「分ける」ことになってきた。 交通機関が充実すれば、青山と上田上の支所機能は統合し、各学校は残す。これにより自然を守り、地域性も残る。 子どもの居場所が必要。労働力、教育。 4-1：不要な空地は売却する。
市民センター（支所）	市民センター（支所）		
生涯学習施設	公民館 その他生涯学習施設 ※文化センター、生涯学習センター等	<ul style="list-style-type: none"> 公民館無くし、自治会館を活用する。ただし自治会館がないところもある。 	
コミュニティ施設	コミュニティセンター その他コミュニティ施設 集会所・自治会館		
文化施設	文化施設 ※市民会館、市民文化会館、仰木太		
スポーツ施設	体育館・格技場 体育館・プール プール 運動競技場など競技施設 その他スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> 3-3：民間委託を行う。 	
公園施設	公園施設 ※びわ湖大津館、ウェルツブルクハウス、一里山公園緑地の活用		
学校	小学校 中学校 幼稚園 その他学校教育施設 ※給食調理場、相談センター等	<ul style="list-style-type: none"> 3-5：小学校校舎へ機能をまとめる。 築H24だと思うが、新しい（上田上小学校） 3-6：田上小学校と幼稚園の統合は、学区の存続にかかってくるため、慎重に考えなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校施設のクラスのキャパシティや稼働率は分からないのか。 学校で学童をみてくれたらよい。 児童クラブは人が多いため、地域で守る、預かる。 教育施設（小学校、幼稚園）は、教育の対象から、自然に生まれた環境を残すことが必要である。上田上はどこからでも通学可能にする。 瀬田周辺は学区が変わり大変である。 調理場は高齢者のボランティアで行うなど、昔の文化に戻す。
図書館	図書館		
博物館	博物館 その他教育施設		
児童福祉施設	保育園 児童クラブ 児童館 その他児童福祉施設 ※子育て総合支援センター、つどいの広場等	<ul style="list-style-type: none"> 3-4：拡大する。（増築） 	<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブは放課後の空き教室を利用してはどうか。 児童クラブは地域の公民館・自治会で見ることができれば、不要。地域で助け合うことが必要である。 地域自治会で受け持てるのではないか。
高齢者福祉施設	高齢者福祉サービス施設 ※デイサービス 老人福祉集会所 老人憩の家 その他高齢者福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> 3-2：不要であり、民間委託を行う。 	
障害者福祉施設	障害者福祉施設 その他福祉施設 ※ふれあいプラザ		
医療施設	病院・医療施設 その他医療施設 ※看護師寮、看護専門学校		
保健施設	保健所 総合保健センター すこやか相談所 その他保健施設 ※動物愛護センター		
環境施設	ごみ処理施設等 し尿処理施設 その他環境施設		
庁舎	本庁舎		
消防施設	消防署 消防分団詰所	<ul style="list-style-type: none"> 消防分団詰所はまとめられないか。 もともとは瀬田は一つである。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防分団詰所など地域施設は学区ごとに必要か。
市営住宅	市営住宅 集会所		
葬儀施設	火葬場 葬祭場		
観光施設	観光案内所 観光施設 歴史的観光施設		
勤労者施設	勤労者施設		
産業振興施設	産業振興施設 ※まちなか交流		
農業施設	農業施設		
その他	その他 ※旧大津公会堂、明日都浜大津等	<ul style="list-style-type: none"> 3-1：不要である。 	
未分類の意見 自由意見			<ul style="list-style-type: none"> 各施設の利用内容（何をしているのか）が分からないので、必要性の判断が難しい。 各施設の機能が不明であり、話し合うこと、検討することが難しい。 どういうまちづくりをするか考えなければならない。 住んでいる人の割合・構成（高齢者、子ども、幼児など）によって、街づくりをどうするかが変わってくる。 住民の思いを考えないといけない。 瀬田周辺は人が増えているので現状維持する。